

2 道徳部会「仮説②」

仮説2

道徳の時間と行事・各教科の学習で子どもの心を計画的に指導することにより、よりよい生き方に向かって主体的に考え判断して行動する子どもが育つだろう。

①行事との関連を図った道徳掲示の工夫「かがや木」



年に2回、運動会と学習発表会の後に、保護者・児童・教職員でハートのかがや木を書きます。継続的に行っている取組ですが、子どもたちも保護者からのかがや木を楽しみにしています。子どもたちが道徳の時間と関連付けて考えられるようにするには、学習や行事等に取り組む際の事前、事後指導が大切です。なお、かがや木は卒業まで過去のもの全て研修部で保管し、卒業の際にまとめて返却しています。

②きらりと光る心を紹介する写真掲示「きらり光」

学校行事や授業中はもちろん、日々のささやかな活動における子どもたちの様子に目を向け、子どもたちの経験や発見を価値づける

題名 写真の様子を表す一言

説明 優しい心に関わる説明



③総合単元ユニット

◎道徳の時間を要とした全教育活動における道徳教育を意識して指導する

→総合単元ユニットでは、各教科や特別活動など、全教育活動を通して育まれる豊かな心や道徳性を、道徳の時間において補充・深化・統合する

手立てとして

「行事・各教科・日常指導・その他」と関連を図って指導をする

大事になるのは、各学級の実態。実態に対し、教師が「どのような児童を育てたいか」ということを軸に、総合単元ユニットを作成し、日常の意識につなげる（学期ごとに作成する・指導案に添付する）

- ・主 題～道徳教育を通して目指すところ（実態をもとに、教師の思いを分かりやすく簡潔に）
- ・ねらい～何のためにこの総合単元ユニットを組んでいるのかを詳しく
- ・育てたい心～ねらい達成のために、道徳教育を通じて育てたい心

5 2学期総合単元ユニット

主題	みんなで力を合わせて 助け合える2年生
ねらい	仲間意識をもち、進んで協力し、楽しい学級を目指す
育てたい心	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで力を合わせ、困っている時には助け合う優しい心を育む。 ・相手の気持ちを考えて行動しようとする心を育む。 ・「1年生のお手本になろう」という心を育む。

	行事・各教科等の学習	道徳の時間	日常指導・その他
8月			
9月	<p>学活：2学期のめあて</p> <p>みんなが気持ちよく学校生活を送るためにめあてを考える</p>	<p>だって おにいちゃんだもん C-15 家族愛、家庭生活の充実</p> <p>家族に対して親愛の年を持ち、家族の一員として役に立とうとする態度を育てる</p>	<p>係活動</p>
10月	<p>生活科：おもちゃランドへようこそ</p> <p>1年生に楽しんでもらえるように、協力して計画や準備をする</p>	<p>学びゆうえんの さつまいも B-7 親切、思いやり</p> <p>身近な人々に温かい心で接し、進んで親切にしようとする心情を育てる</p>	<p>休み時間の過ごし方</p>
11月	<p>学習発表会</p> <p>発表会を成功させるために、みんなで協力して取り組む</p>	<p>ともだちやもんな、ぼくら B-7 友情、信頼</p> <p>友達を思うことの大切さに気付き、友達と仲良くし、助け合っていこうとする心情を育てる</p>	<p>学校生活のきまりやルール</p>
12月	<p>生活科：かけはし活動</p> <p>地域とのつながりを大切に、交流するための計画を立てたり準備したりする</p>	<p>三くみ 大すき C-16 よりよい学校生活、集団生活の充実</p> <p>先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくしていこうとする態度を育てる</p>	<p>給食当番・掃除当番</p>

道徳における学び
経験すること

道徳における学び
考えること

道徳における学び
経験すること